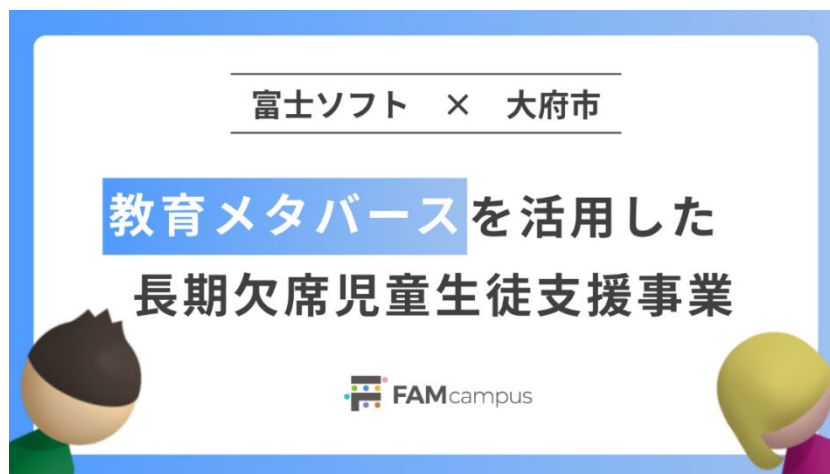


2026 年 8 月 5 日
富士ソフト株式会社

富士ソフトの教育メタバース「FAMcampus」を活用した、 愛知県大府市の長期欠席児童生徒支援事業が 4 年目の運用を開始 -利用満足度・参加率が向上



富士ソフト株式会社（代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：室岡 光浩）の教育メタバース「FAMcampus」を活用した不登校支援パッケージによる、愛知県大府市の長期欠席児童生徒支援事業が、4 年目の運用を開始しました。本事業では、大府市の長期欠席傾向にある児童生徒に、学習・交流・相談が可能な安心できる居場所を提供し、子どもたちの社会的自立を支援しています。

大府市の長期欠席児童生徒数、6 年で約 2 倍に

文部科学省の調査※1 によると、2024 年度の小・中学校における不登校児童生徒数は 35 万 3,970 人と過去最多を記録し、12 年連続で増加しています。文部科学省は「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策（COCOLO プラン）」などを通じて支援体制の拡充を進めていますが、外出が難しい、対人関係に不安があるなど、従来の手法では支援の手が届きにくい層への支援が、自治体や教育現場に共通する重要な課題となっています。大府市においても、2019 年からの 6 年間で長期欠席傾向にある児童生徒数が約 2 倍に増加しています※2。

児童生徒、保護者の満足度が年々向上

大府市は、2023 年度に「おおぶレインボープラン」を策定、その一環として教育メタバースを活用したオンラインによる長期欠席児童生徒への支援に取り組んでいます。富士ソフトは、メタバース、カリキュラム、講師、不登校支援専門員の 4 要素を統合した「不登校支援パッケージ」を提供し、事業の円滑かつ効果的な運営を支援してきました。

児童生徒の参加率は年々上昇し、活用が定着。毎年実施しているアンケート調査での“利用満足度”も向上しています。また、保護者へのアンケート調査においても、「お子様の変化を感じた」、「事業を評価できる」との回答割合が増加しています。

本事業では、週 2 日 FAMcampus を開放し、1 日 2 コマの授業や教育メタバースを利用している児童生徒の作品展

示会を実施しています。児童生徒が参加したくなるような趣味実用系の授業を中心とし、自身のペースでの学習をサポート。子どもたちが安心して参加し、学習・交流・相談できる居場所を整備することで、児童生徒の自立と社会参加を支援しています。

子どもたちと社会の明るい未来をめざして

富士ソフトは今後も、「FAMcampus」を活用した不登校支援に取り組み、自治体や教育現場と連携しながら、子どもたち一人ひとりの状況に応じた居場所や学びの選択肢を提供することで、子どもたちと社会の明るい未来の創造に貢献してまいります。

※1 令和6年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要

https://www.mext.go.jp/content/20260305-mxt_jidou02-100002753_3.pdf

※2 おおぶレインボープラン～総合的な長期欠席者支援による Well-being の向上～

https://www.city.obu.aichi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/031/398/rainbow2026.pdf

大府市

<https://www.city.obu.aichi.jp/>

大府市教育メタバース

目的：より確かな学びの機会と安心できる居場所を提供するとともに、相談体制を一層充実し、児童生徒の自立と社会参加を図る

内容：「FAMcampus」を週2日（火・木曜日）の9:15～12:10に開放し、1日2コマの授業を実施。

- ・教科学習 小学校1年生から中学校3年生の範囲を自身のペースで学習できる
- ・趣味実用系 謎解きゲームやプログラミングなど楽しく学べる授業

自分の作った作品や好きなものを紹介できる展示会を開催。

大府市教育委員会様よりコメントを頂戴しました。

「本市では、長期欠席傾向にある児童生徒一人ひとりの状況やニーズに応じた支援の充実を図るため、令和5年度から教育メタバースを活用した支援を開始しました。これまでに利用した児童生徒や保護者からは、多くの前向きな声が寄せられており、本事業が長期欠席児童生徒への支援の選択肢の1つとして一定の役割を果たしていることを実感しています。長期欠席傾向にある児童生徒に対する支援は、一人ひとりの状況や思いに寄り添い、多様な学びや居場所を確保していくことが重要と考えています。本市では、長期欠席傾向にある児童生徒を誰一人取り残さないという考えのもと、教育メタバースをはじめとするさまざまな支援を通じて、安心して学び、成長できる環境づくりを今後も推進してまいります。また、児童生徒一人ひとりが自分に合った形で社会とのつながりを持ち、将来に希望を持って歩んでいけるよう、関係機関と連携しながら支援の充実に努めてまいります。」

富士ソフト「FAMcampus（ファムキャンパス）」

授業も、授業外も、個別質問も。みんなを感じられる教育メタバース

<https://www.famcampus.jp/>

教育メタバースを活用した不登校支援

<https://famcampus.jp/refusal-support/>

不登校支援パッケージについて



不登校支援には、オンライン上の居場所を用意するだけでなく、人的リソースの確保や、子どもたちへの日々の声かけ、学習・相談体制の整備など、継続的な運営体制の構築が必要です。

富士ソフトは、学びの場となる「メタバース」に加え、子どもたちの特性に配慮した「カリキュラム」、専門性を備えた「講師」、子どもたちに寄り添いサポートする「不登校支援専門員」を組み合わせた「不登校支援パッケージ」を提供。企画立案から体制構築、日々の運営支援までを一貫してサポートします。

富士ソフト株式会社について

事業内容：コンサルティング、開発、システム構築、サポートまでのトータルソリューション

URL：<https://www.fsi.co.jp/>

富士ソフトは、個のエンジニアリング力と高度な組織力を結集し、AI・IT・OTの融合によりお客様の未来を創造するデジタルイノベーションカンパニーです。1970年の創業以来、組込・制御技術と各産業に最適化されたソリューションで実績を築き、組込／制御分野では自動車やロボットなどの先端領域、ソリューション分野では業務系開発や官公庁・電力など社会インフラを支えてきました。2026年より新理念「社会の発展とおお客様の価値創出に寄り添う、かけがえのない存在であり続ける」を掲げ、「組込／制御」「社会インフラ」「ソリューション」事業における先進技術と組織力を強みに、多様なオファリングを展開。経営変革の伴走パートナーとして、常にイノベーションに挑戦しながら、お客様と共に未来を創造し続けます。

【公式 SNS】

LinkedIn : <https://jp.linkedin.com/company/fujisoft-incorporated>

Facebook : <https://www.facebook.com/FUJISOFT.japan>

X : https://x.com/FSI_official_X

お問い合わせ先

ニュースリリースについて

コーポレートコミュニケーション部 広報窓口

TEL : 050-3000-2735

E-MAIL : mkoho@fsi.co.jp

製品・サービスについて

プロダクト事業本部 みらい教育事業部 FAMcampus 問合窓口

URL : <https://famcampus.jp/>

TEL : 0120-964-529

Email : famcampus-info@fsi.co.jp

※ 記載している会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。